



国際ロータリー第2790地区
The Rotary Club of Yachimata

八街ロータリークラブ週報

<http://www.joy.hi-ho.ne.jp/yachimatarc/>

例会場 八街商工会議所 3階 大ホール

毎週水曜日 12:30~13:30

電話 043 - 443 - 3021

FAX 043 - 443 - 7221

創立 1966年(昭和41年)5月22日



世界に希望を生み出そう

RI会長：ゴードン R. マッキナリー
South Queensferry RC (スコットランド)

会長 小久保 和子 ・ 会長エレクト 川崎 堯信 ・ 副会長 小澤 孝延 ・ 幹事 小澤 孝延

第58巻 第18号 通巻 第2703号 合併号 2024. 2. 28発行
第2704号

第2702回 2024年2月7日例会報告

【出席報告】

SAA 福田 守

例会	出席計算会員数	出席	欠席	出席率%	MU	修正出席率%
2/ 7	22	20	2	90.91		
1/17	22	17	5	77.27	2	86.36

会員総数 23名

(名誉会員 3名 ・ 出席免除会員 1名)
通算出席率85.36 %
1/17メイクアップ2名・小久保会員、竹村会員
(理事会)

【ニコニコボックス】



- ◇本人誕生日・西村清会員、竹村信彦会員 鎌形芳法会員 (1月)
- ◇奥様・旦那様誕生日・荒木会員、西村頼子会員
- ◇脚も大分回復しました。 西村 清会員
- ◇本日は小久保会長とのライラでのご縁でおじゃまいたします。どうぞよろしくおねがいします。 吉田幸子様 (船橋南RC)

点 鐘 会長 小久保 和子
齊 唱 君 が 代
ソ ン グ 四つのテスト
お 客 様 八街市市長 北村 新司様
八街市総務部秘書広報課
課長 細野 浩様
吉田 幸子様(船橋南RC)

【会長挨拶】

会長 小久保 和子

皆さん、こんにちは。本日は八街市長でいらっしゃる北村新司様がお見えになっております。後ほどご挨拶を頂戴したいと思いますのでどうぞよろしくお願いたします。
前回の例会にはRYLA実行委員の君津ロータリークラブから黒岩様そして八日市場ロータリークラブから川口様をご参加くださいました。



前回の例会にはRYLA実行委員の君津ロータリークラブから黒岩様そして八日市場ロータリークラブから川口様をご参加くださいました。本日は同じく、RYLA実行委員の船橋南ロータリークラブより吉田幸子様がお見えになっております。吉田様とはRYLAのウォークラリーの安全確認と一緒に歩きました。Bコースの最後にある魚見塚展望台は頂上に行くまでには長い階段がありました。先輩たちに、「僕たちはここで待っているから、小久保さんは行ってきてね。」と言われ、私は展望台の階段を上がり始めました。隣に吉田さんが歩いていました。私は途中独り言で、もうダメだ。もう上がれないと弱音を吐きながら上がっていました。隣の吉田さんは涼しい顔をして、スイスイと階段を上っていました。すごいなあと思い、帰りの道で話を聞いたところ、山登りみたいなアウトドアが趣味だということでした。吉田さんはとても明るく可愛らしい方です。後ほど一言をお願いしたいと思しますのでよろしく願いいたします。

今週2月10日土曜日に千葉市民会館にてRLIパートIが開催されます。私はファシリテーターとして参加をして参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

2月15日木曜日にホテルマイステイズプレミア成田にてI M(インターミーティング)が開催されます。14時30分受付開始 15時点鐘となっております。17時30分から懇親会が開宴されます。IMは基本全員参加となっておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

一昨日の夜、八街にも雪が降りました。翌日はどうなることかと心配しておりましたが、雨に変わり道路の雪も溶けてほっとしました。寒い日が続いておりますので、お体にお気をつけ下さい。私からは以上になります。ありがとうございました。

【理事会報告】

幹事 小澤 孝延

《報告事項》

1. 会計報告
2. 第4回会長・幹事会 令和6年1月25日(木)
成田コスモポリタンRC主催 会場「翁」
出席：小久保和子会長、小澤孝延幹事

3. 1月27日(土)「スポGOMI」 総勢70名
小久保和子会長、笹川英一青少年奉仕委員長、
小澤孝延幹事参加
4. 2024-25年度補助金管理セミナー 2月3日(土)
13時点鐘 TKPガーデンシティ千葉
竹村信彦財団委員長参加 (Zoom)
例会の委員会報告で詳細報告：
補助金活用事例等紹介
5. 2月10日(土) RLIパート1
千葉市民会館 小久保和子会長参加
6. RYLAセミナー申込 2月17日(土)、18日(日)
鴨川青少年自然の家
高校生1名、大学生2名 小久保和子会長、
綱島清司会員、小澤孝延幹事
訂正：鴨川青少年自然の家 → ホテル海光苑
米山奨学生のチャンさんは、参加しないを
生形健一会員より確認

【審議事項】

1. 2024-25年度米山奨学生世話クラブ及び
カウンセラー募集の件 〆切2月9日
米山記念奨学会委員長及び副委員長に
確認後、申し込む
2. IM(インターシティミーティング)
ホテルマイステイズプレミア成田
令和6年2月15日(木)点鐘 15:00~17:00
懇親会17:30~19:30
3. 6クラブ合同例会について 3月27日(水)
日中：ポリオゴルフ → 富里RC40周年行事として
夜間：ホテル日航成田 → 白井一幸(しらいかずゆき)元野球日本代表ヘッドコーチ
4. 3月6日(水)米山奨学生チャンさん卒業並びに
就職お祝い記念品について
1人@1,000円有志で募り卒業並びに就職お祝い
5. 地区委員等以外の懇親会や宿泊費等の支出につ
いて・・・会員減少による支出削減必要!?

※国際大会参加にかかる費用は全額個人負担
(過去の状況)

会長・幹事会及び地区委員等で出席が求められている会費等の費用負担は八街RCとして支出するが、地区等から出席要請がない懇親会等の費用は支出は困難な状況を理事会で確認

6. その他

小久保和子会長：寒郡茂樹ガバナ一年度国際大会推進委員会委員の協力について

→ 役割等の詳細を確認してから再度検討することとなる

【委員会報告】

R財団委員長 竹村 信彦



2月3日に補助金管理セミナーがありZoom参加いたしました。地区補助金、グローバル補助金の内容、申請の説明の後、補助金プロジェクト実施クラブによる発表があり参考になりましたので紹介いたします。習志野中央RCからは、放課後児童会プロジェクトとして6つの児童会への物品支援について、我孫子RCからは、子ども食堂のプロジェクトについて、市役所と連携しての事例の発表がありました。千葉幕張RCからは、アートフレンズ展として、障がいを持った方々のアート作品の発表の場を設けた事例でした。最後に柏南RCから、ケニアにおける医療施設設置の事例の発表で、当初2回は地区補助金を使って、現地調査と利用する建物の改装工事（改装費はグローバル補助金の対象外であるため）を行い、グローバル補助金で現地出産施設の設置開設を行ったものでした。どれも素晴らしいもので、当クラブでもこのような場で発表できるような活動ができればと思いました。

【幹事報告】

幹事 小澤 孝延

◎2024年決議審議会決議案提出のお願い
・提案される場合は3月22日(金) 締切

◎能登半島地震支援金受付期間延長について
・3月11日(月) まで延長

◎奉仕プロジェクト委員会より
「森の再生プロジェクト」のご案内
日時：2024年3月10日 9時45分開始
場所：館山市富士見「沖ノ島」
対象：小、中学生

◎地域そして世界で良いことをしようのご案内
日時：2024年3月2日(土) 13時より
会場：かずさアカデミアホール
主催：第5グループ

◎千葉黎明高校より学校報

八街RC 3月 例会スケジュール	
3月 6日(水)	理事会・荒木大輔様卓話
3月13日(水)	江邨様(成田空港)卓話 12時よりお食事です
3月20日(木)	休 会
3月27日(水)	日中はゴルフコンペ 夜間は6クラブ合同例会 (ホテル日航) 元野球日本代表ヘッドコーチの 白井一幸様の講演

【お客様ご挨拶】



吉田幸子様 (船橋南RC)

【講話】 八街市市長 北村 新司様



～八街市の情勢について～

ただ今ご紹介いただきました八街市長の北村でございます。

八街ロータリークラブの皆様には、日頃から八街市の市政全般にわたり、多大なるご理解とご協力をいただいております。この場をお借りいたしまして、深く感謝申し上げます。

はじめに、1月1日夕方に発生いたしました、能登を震源とする「令和6年能登半島地震」により、被害に合われた皆様には謹んでお見舞いを申し上げますとともに、亡くなられた方やそのご家族には、心よりお悔やみ申し上げます。

八街市としましては、千葉県からの要請に基づき、住家被害認定業務に従事するための、1月19日～23日、2月3日～7日、2月9日～13日、2月12日～16日、2月15日～19日、それぞれの間、職員1名を派遣するものであり、今後も、職員を派遣できるよう準備を整えているところでございます。

今も余震が続き予断を許さない状況が続いておりますが、本市として可能な限りの支援を行っていくとともに、被災された皆様の安全と被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、本市を取り巻く状況は依然として厳しい状況にありますが、『八街市総合計画2015』に掲げる施策を着実に推進することによりまして、将来都市像としての『ひと・まち・みどりが輝くヒューマンフィールドやちまた』の実現に向けて取り組んでいるところでございます。

それでは、令和5年度のこれまでの本市の主な取組みにつきましてご説明いたします。

まず、重要課題の1つであります、子育て・教育分野でございます。

新規事業といたしまして、妊婦から3歳未満のお子さんがいるご家庭を対象に、スマートフォンから、健康・育児相談ができるヘルスケア・アプリを新たに導入し、最寄りの

医療機関がやっていない深夜など、対処法や受診の目安を、医療の専門家が状況をお伺いして適切にご案内をいたしております。

そのほか、妊産婦への経済的な支援の充実を図るため、市外の産院に通院する際の交通費や超音波検査等の費用として、2万円の給付金を給付する「妊婦支援給付金支給事業」を開始したほか、多子世帯の子育て世帯に対する経済的負担の軽減を図るため、第3子以降の小・中学校の給食費の無償化を4月から実施しております。

また、学校の環境整備といたしまして、現在、各家庭における洋式トイレの普及やバリアフリーの視点から、すべての小中学校のトイレの洋式化につきまして、計画的に順次進めており、令和5年度は、八街中学校のトイレの洋式化を進めているほか、災害時の避難場所ともなる八街中央中学校体育館の長寿命化を図るなど、安全・安心な教育環境の整備と防災機能の強化を図っているところでございます。

次に、デジタル・DX分野といたしまして、中央公民館やスポーツプラザなどの公共施設の利用者の利便性向上や申込時の混雑緩和のため、スマートフォンなどから予約ができる「公共施設予約システム」を導入したほか、市公式LINEを活用し、オンラインにより健康診査の予約や住民票の請求などができる「電子申請システム」も導入し、来庁せずに、24時間いつでも行うことができるようになっております。

そのほか、スマートフォンなどに不慣れな方もいらっしゃると思いますので、携帯電話事業者と連携し、スマートフォンの基本操作を中心に学ぶ、「スマホ教室」を開催するなど、誰一人取り残さない、デジタル化を推進しております。

また、本市では、マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンス・ストアにおきまして、住民票や印鑑証明、所得証明などが取得することができ、本年4月から、1通当たりの手数料を300円から200円に引き下げ、市民の皆様の利便性の向上を図ってまいります。

次に、安全・安心のまちづくり分野といたしまして、道路上にグリーンベルトや矢羽根を設置するなど、通学路の安全対策を計画的に推進するとともに、幹線道路の整備も、交通安全対策に重要となりますことから、国や県と連携・協力を図りながら、国道51号及び佐倉インターチェンジへのアクセス道となる、県道神門八街線から佐倉の工業団地へのバイパス整備事業を計画的に進めており、また、市民の皆様からの要望の多い、国道409号の住野十字路交差点

改良事業につきましては、本年3月末におおむね完了の予定となっております。

また、朝陽小学校におきましては、令和4年度に文部科学省より、学校安全総合支援事業の指定を受け、低学年の目線での安全教育の取り組みなど、学校や地域等が連携・協力した取り組みを行い、学校独自の安全教育を進めてまいりました。その活動が認められ、5月に、日本SPS協議会より、千葉県初となるセーフティ・プロモーション・スクール（SPS）の認証を受けられました。

SPSの認証は、子ども達を中心となり、教職員やPTA、地域が一体となった取組の成果でございます。

交通安全対策は、市の最重要課題の一つでございますので、市といたしましても、保護者や地域の方々とも連携し、しっかり支援を行ってまいります。

次に、公共交通分野についてでございます。自家用車等を運転することが難しいなどの、移動が困難な方への外出支援策、公共交通の充実は、これからのまちづくりには不可欠なものとなっております。

このようなことから、昨年10月から、予約型のりあいタクシー「チョイソコやちまた」の実証運行を開始いたしました。

これは、利用者の自宅から一定区域の市内を500円で移動できる、新たな公共交通でございます。実証運行の期間は、令和8年3月までとなりますので、実証運行を通しまして、市民の声をしっかり伺いながら、利便性の高い公共交通ネットワークの構築に努め、これまで市民の足として利用されております「ふれあいバス」と同様、皆さまに親しまれる公共交通となるよう、実施してまいります。

次に、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済や市民生活の支援についてで、ございます。

コロナ禍における物価高騰への支援として、エネルギー価格などの高騰を受けている市内の中小企業者等に対し、1事業者につき、3万円の支援金を支給したほか、市内の個人農業経営体の方に対し、1経営体につき、合計10万円の支援金を給付し、市内農業者の支援を行っているほか、畜産事業者の方に対しましては、飼料の高騰に対し、飼料費上昇分の支援を行いました。

また、障がい福祉サービス事業者や介護サービス事業者に対しましても、1事業者当たり20万円の支援を行ったほか、物価高騰の影響による保護者の経済的負担を軽減する生活支援

対策として、市立小・中学校に通う児童・生徒の令和6年1月から3月までの給食費を無償とするほか、子どもの入学や新生活の準備に係る経済的負担を軽減を図るため、令和6年4月に小学校・中学校に入学する子ども達や令和6年3月に中学校を卒業される子ども達の養育者に対し、1人当たり2万円の給付を行っております。

次に、農業分野への支援についてでございます。

本市は、農業を基幹産業として発展してきており、農業振興は、重要な分野でございます。

このようなことから、新規就農者への支援金の支給などの独自支援を行っておりますが、これらに加え、新規就農者への営農指導や、栽培技術の情報提供などを行う、「仮称 八街市農業支援センター」の設立に向け、現在、千葉県や千葉みらい農業協同組合、農業委員会等と連携を図りながら、協議・検討を重ねており、新たな就農者の方々がスムーズ、かつ、ワンストップで相談できる体制の構築が図られるよう、設立に向けた準備を進めているほか、各地で問題となっております「有害鳥獣駆除対策」につきましても、関係者等と連携を図りながら、対応しております。

次に、地域活性化・観光分野でございます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが引き下げられ、市民生活や社会経済活動が少しずつ以前の姿を取り戻しつつあり、街に笑顔と賑わいが戻り始めた1年でございます。

本市における各季節の風物詩となっておりますイベントも、関係各位のご協力、ご努力によりまして開催され、8月には「ふれあい夏まつり」が開催され、9月の「やちまた落花生まつり」には、熊谷千葉県知事にも来場いただきました。

10月には「八街落花生マラソン大会」、11月には「八街産業まつり」が開催されるなど、待ち望んでおられました多くの皆様を本市にお迎えすることができました。

また、12月25日には、八街市役所で熊谷千葉県知事をお迎えして、7市2町の首長との意見交換会が開催されたところでございます。このような会議が八街市で開催されるのは、初のことです。

そのほか、民間施設ではございますが、豊かな里山などの自然を活用したリゾート施設「小谷流の里 ドギーズアイランド」では、宿泊施設やゴルフ場、温泉、レストランといった施設があり、県内外から多くの来場者が訪れており、

今後も日本最大級の複合型リゾートとして、多彩な施設を計画していると伺っておりますので、市にとりましても、市民の雇用の確保を含めた更なる地域の活性化となることを期待しております。

また、2月2日には、印旛管内正副市議会議長会が、ドギーズアイランドを会場として行われました。施設の充実ぶりに、高い評価の声をいただきました。

今後も、民間事業者様との連携を一層強化し、八街市の地域資源を活かした取り組みを行うことで、市外の方からも「何度でも訪れたい」と思っただけのような魅力ある街づくりを進めてまいりたいと考えております。

最後に、私のトップセールスといたしまして、昨年7月には、岸田内閣総理大臣を表敬訪問し、「八街産落花生」を贈呈したところ、「栄養価の高い落花生をいただいたので、元気を出していきたい」などの言葉をいただきました。

また、秋篠宮邸へは、平成26年以降、毎年「八街産落花生」を献上させていただいております。今年度におきましても、去る11月24日に訪問し、献上させていただいたところで

ございます。

本年も、全国に誇る八街の特産品のPRを積極的に行ってまいりたいと考えております。

以上、令和5年度のこれまでの主な施策につきまして説明させていただきました。

令和6年度につきましても、より良いまちづくりの実現のため努力してまいりたいと考えておりますので、八街ロータリークラブの皆様におかれましても、引き続き、本市の市政運営にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、今月14日から始まります「3月定例会」におきまして、令和6年度予算当初予算を上程する準備を進めております。

令和6年度予算の概要につきましては、次の機会に皆様にご報告させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

結びにあたり、八街ロータリークラブの益々のご発展と本日ご出席の皆様のご多幸をご祈念申し上げまして、講演を終了とさせていただきます。

本日は、ありがとうございました。

IM(インターシティ・ミーティング)

第2703回 2024年2月15日例会報告

【出席報告】

例会	出席計算会員数	出席	欠席	出席率%	MU	修正出席率%
2/15	23	9	14	39.13		
1/24	23	17	6	73.91	2	82.61
会員総数 23名						
(名誉会員 3名 ・ 出席免除会員 1名)						
通算出席率85.49%						
1/24メイクアップ2名・生形会員、木村会員 (理事会)						

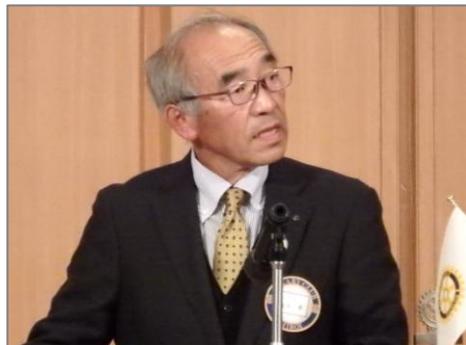
点 鐘 第2790地区第10グループ
ガバナー補佐 鈴木 孝様

斉 唱 君 が 代

ソ ン グ 奉仕の理想



【ご挨拶】 第10グループガバナー補佐
鈴木 孝様(白井RC)



皆様こんにちは。本日は平日の大変お忙しい中たくさんの会員の皆様にご参加頂き誠にありがとうございます。何分にも不慣れなガバナー補佐が行う行事ですので至らぬ所が多い中「インターシティーミーティング(IM)」の講演を心良く引き受けて頂きました会員増強退止防止委員長吉田理愛様、成田コスモポリタンRC会長エレクト横山英樹様には非常に感謝しております。楽しみながら奉仕活動を行う為にはどの様にしたら良いかと考える上でエンゲージメントを育むことが重要であると思い、今回のIMのテーマに致しました。エンゲージメントを育むためには会員増強や退会防止が重要であると考え、また、野球などを通じて親睦や信頼を深める事も重要であると思い今回の講演を依頼致しました。会員の皆様の今後のロータリーライフに少しでも参考になれば幸いですので、限られた時間ではありますがご清聴の程宜しくお願い致します。挨拶と致します。

【基調講演】 第2790地区
会員増強・退会防止委員会
委員長 吉田 理愛様



「エンゲージメントを育むために」

【講演】 成田コスモポリタン
会長エレクト 横山 英樹様



「野球同好会の活動について」

【ご挨拶】 ホストクラブ会長
伊藤 喜典様(白井RC)



【記念品贈呈】 前年度ガバナー補佐
林 康博様
(成田コスモポリタンRC)





広報・公共イメージ向上委員会・萬来 謙一・林 政男